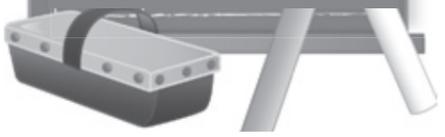
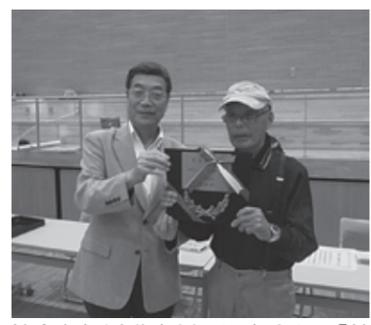


# ちいきのげんきを発信中!



## 丹波市発祥の「囲碁ボール」を全国に!



ゲートボールに囲碁の面白さをプラスいただれもが楽しめる囲碁ボール。「囲碁ボール普及指導グループ」では、丹波市発祥のこのニュースポーツを全国に普及させようと活動しています。メンバーは、高齢者が中心で、全国各地で講習会や体験会を実施し、囲碁ボールの楽しさを伝えています。その活動は、内閣府事業で、平成25年度の高齢者グループの社会参加活動事例として全国に向けて紹介されました。

社会参加活動事例に選考され、「社会参加章」として内閣府から由良昭八さん(写真右)に、書状と記念の楯が贈られました。

### ディスカバー!丹波のきらめき企業 Vol.33

**【会社概要】** 山名酒造株式会社

- 所在地 丹波市市島町上田 211 番地
- 電話番号 85-0015
- ホームページ <http://www.okutamba.co.jp>
- 主な事業内容 清酒製造業
- 従業員数 20人

## 丹波産の純米酒にこだわり続け3世紀 山名酒造(株)



今回訪問した市島町の山名酒造(株)は、享保元年(1716年)創業の、市内で最も歴史がある酒蔵です。ちなみに享保元年は、暴れん坊將軍こと徳川吉宗が江戸幕府の第8代將軍に就任した年です。  
※酒蔵…酒を醸造または貯蔵する蔵のこと

★創業当時と変わらない製法  
山名酒造(株)の代表的な商品は、酒米、米麴、水だけを原料に製造する純米酒です。地元こだわりの同社は、純米酒の原料に、丹波産の酒米と市島の地下水を使用するという徹底ぶり。そして、一軒の農家の酒米につき一つの桶を使用し、それを手作業で仕込むという創業当時と変わらない製法を続けています。

★有機農業の普及に向けて  
同社は、丹波の酒米づくりに取り組んでいります。栽培の難しさなどから、長年生産されていなかった酒米「野条穂」を、地元農家と協力し、約10年かけて栽培することに成功しました。また、有機農業の安全・安心を消費者に伝える活動を行うなど、「有機の里 市島町」の企業として有機農業の普及に努めています。

★こだわり抜いた純米酒を製造する  
純米酒は、国内のアルコール類の全体消費量のうち約0.6%と市場規模の小さい商品です。しかし、同社が製造する純米酒のファンも多く、人気の商品は数週間完売します。機械化、輸入原料の使用が進む現在、大量生産する方法はいくつも考えられますが、同社は丹波の酒米・地下水を使い、手作業で製造する純米酒にこだわっています。それが、昔ながらの酒蔵のあり方であり、これからも変わらない企業理念であるのだと、山名社長は力強く話していました!

『取材を終えて』  
一軒の農家の酒米を一つの桶に仕込む製法は、とてもユニークなものです。あの人の酒米でつくった純米酒を飲んでみたい・・・そんなこだわった飲み方ができるのも山名酒造(株)ならではの魅力ですね! (新産業創造課 西田)



酒米の性質に応じて、酒米を洗う時間、水加減などを手作業で調整して仕込みます

### わが社のきらめく「丹波人」

入社1年目の秋山龍の輔さんは、現在、杜氏の修業中。市内企業の資料に掲載されていた山名酒造(株)に引かれ、入社を決意しました。「いつか自分のつくった純米酒を全国に届けたい」と今後の抱負を語ってくれました。



高校時代を島根県で過ごした秋山さん。高校野球で甲子園出場経験もあるんだとか

# ちーたん日記



10月25日(木)「ハロウィンパーティー」  
何かを期待するときは木曜日は「ハロウィン」や「お盆」を言いたくなる。みんなハロウィンって知っている。でもそれは秋の収穫のお祝い。悪いものを追っ払うお祭り。この意味も知らなかったお祭りがあった。アメリカなどはカボチャをくりぬいてランタンをつくって飾ったり、子どもたちが魔女やお化けに仮装して、近くの家をまわってお菓子をもらったりするんだよ...

ちーたんのハロウィンクイズも「ハロウィンって何月何日に行われているお祭りにかいて思いついて」  
(答えは ちーたん日記の日付だよ!)



ちーたんもお菓子をもらいに行こう!

来月号の「ちーたん日記」もお楽しみに!

## 丹波の恵み

第6回 活用資源 / 丹波大納言小豆、丹波産苳丹波産黒豆きなこ

市では、丹波市の地域資源等を活用した新商品や新サービスの開発を支援するために、「地域資源活用促進等事業費補助金制度」を設けています。平成24年度にこの制度を活用して、新たに開発された新商品や新サービスをシリーズ(全7回)で紹介します。

### 丹波の農作物を親しみやすく 丹波大納言バウムロール (生いちご・いちごジャム)

市内にはおいしく品質のよい農産物があふれています。「まさゆめさかゆめ」では、それらをお菓子に使用し、丹波産の食材に親しみを感じてもらおうと商品開発を行っています。今回は、丹波市発祥の特産品である丹波大納言小豆を使用し、「丹波大納言バウムロール」を開発しました。丹波大納言小豆はもちろんのこと、小麦粉をはじめ、いちごや黒豆きなこなど、市内で採れた農作物がふんだんに使用されています。同社では、丹波産の素材にこだわった商品を通じて、商品の全国的なPRをめざしています。



一本ずつローラーを回しながら丁寧に焼きあげます



市内のおいしい農作物がふんだんに使用されています

**【事業者概要】**  
株式会社朋  
(店舗名/まさゆめさかゆめ)  
《所在地》  
柏原町柏原 4-2  
☎ 71-1265  
《facebook》  
<https://ja-jp.facebook.com/masayumesakayume>